

ハバキ

真言宗 御室派 薬園山 長泉寺

〒700-0807
岡山市北区南方3丁目10番40号
TEL (086) 223-7450
FAX (086) 221-0302
振込 岡山 01250-6-6418
ホームページ www.chosenji.net

第 328 号

安倍内閣総理大臣が辞任を表明された。実に七年八ヶ月。歴代最長政権であった。興味深いのは、あの辞任会見以降、低かった内閣支持率が回復したことだ。しかも異例の高水準にまでである。

首相が「辞める」と言っただけで、政府自体は何も変わっていない。では何が変わったのか。それはきつと、国民の側にある。政権に対する世間のとらえ方というか、安倍政権七年八ヶ月への観方（みかた）が変化したのだ。

公文書問題や官僚の付度など、政治権力の在り方が問われ、さらには新型コロナウイルス対応をめぐり支持率を下げていた安倍内閣ではあったが、国民のほとんどが安倍一強はまだまだ続くと思っていた。ところが

ぼう法

かん観

まさか、首相は「辞める」と。状況が変われば意識も変わる。意識が変われば観方も変わる。

姿形は同じなのに、観方が変わるだけでずいぶん違って見える、ということはあることだ。故に仏教では、「観法（かんぼう）」を重んじる。密教では瑜伽（ゆが）、即ち

ひともし

この世の融通無碍なるを觀じ、法身大日如来の曼荼羅たるその世界へ、身口意の三密行を以て入我我入（にゆうががにゆう）す。良く観るためには良く実践すること。実践が良くなれば、観方はさらに良くなる。「観法」とは、より良く観ていくための作法である。

「観法」——世界をどのような観るかが全てを決める。怠ることなく実践に勤めたい。（龍）

人間の尊厳を生きて今ここに安らぐ

永代供養樂陽廟 春秋祭

11月21日(土) 10時 於：長泉寺樂陽廟

合同供養法会/光明真言練供養/法話/他

併修 10時半～ 戦没者精霊供養「安らぎの塔」前 平和祈願法会

長泉寺「書の会」・「御室流華道教室」作品展示会

マスク着用の上、ご参拝下さいませ

檀信徒各家精霊総供養

孟蘭盆法会



八月十五日、朝九時より当山檀信徒各家精霊総供養「孟蘭盆法会」を奉修しました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、参拝される方にはマスクの着用をお願いし、会場の本堂では換気を良くするため建具を開けるとともにソーシャルディスタンスを施しました。当山では毎年、永代供養をされているお宅や、盆行時にお留

守をされていた方々にお位牌を持ってお越しいただき、合同でのお盆の法要を奉修しています。ご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

また、当日は「終戦の日」であり、正午より岡山ユネスコ協会さん主催の「第二十一回平和の鐘を鳴らそう」も併催されました。

同行事は、国連が2000年を「平和の文化国際年」に定めたのを機に、毎年当山での実施を続けています。



「西川」の歴史

第三〇回寺子屋文化講座



八番目という異例の速さでの水道整備（三野浄水場・明治三十八年）へとつながります。

さらに戦後、高度経済成長とともに西川がゴミで汚れるという事態になりますが、市民自身が清掃活動を実施。その動きを基に、岡山市は西川緑地化計画を提案し、西川を中心とした「まちづくり」が始まりました。

当計画には、特に西川周辺の方々より反対意見も出しましたが、しかし計画の修正を繰り返して、昭和四十九年、ついに「西川緑道公園」の工事着手、同五十八年に完成を迎えました。

以降、現在に至るまで、同公園ではフリーマーケットや音楽イベントなどの催しが数多く実施され、市民の憩いの場として、また経済活動の場として大いに活躍を続けています。

西川の魅力とともに、市民自身による「まちづくり」の大切さを学ぶことができました。

九月九日に行われた第三十回寺子屋文化講座は、岡山大学の岩淵泰先生をお招きし、「西川緑道公園」をテーマにお話をいただきました。

西川はかつて、岡山市民の生活用水（飲料用にも）でしたが、明治期にその西川が原因で感染症が流行。その被害をまぬがれようと多くの市民が市に嘆願したのですが、そのことが全国で

奉修 施餓鬼法会



鬼法会のみを執り行う形で実施しました。

東方に向かつて施餓鬼棚を設けるとともに五如来の幟幡を掲げ、「施餓鬼略作法」を奉修。さらには檀信徒皆様よりお申し込みいただいた回向塔婆に当山長寿泉の流水を以て加持供養いたしました。

大変暑い一日となりましたが、ご参拝いただいた皆様、また、当法会法修にご協力いただきました皆様には、厚く御礼申し上げます。

毎年恒例の「ご先祖・萬霊供養おせがき行」ですが、本年は新型コロナウイルスの影響を鑑み、当山境内にて八月二十九日、施餓

納 奉

魚籃観音絵図 一軸

松坂帰庵書 二点

人見和幸・雅子 岡山市北区上中野

書道古典名品集他 一式

犬飼征志 岡山市北区菅野

ありがとうございます



ボランティア基金會便り

いつも心温まるご支援、誠にありがとうございます。いただいた浄財は、RNN人道援助宗教NGOネットワークを通じて、AMDA医療支援活動に委託されます。

◆志納金 20、744円

令和元年七月二十三日
令和二年九月六日

内 訳

▼ボランティア基金

11、144円

佐藤恭子、山田紀香、朝森喜久子、真部京子、長江志満子、伊藤圭子 以上六名

▼東日本大震災救援募金

1、100円

山田紀香、朝森喜久子、長江志満子 以上三名

▼九州南部豪雨災害

8、500円

佐藤恭子、山田紀香、朝森喜久子、真部京子、長江志満子、伊藤圭子、谷口悦朗 以上七名



募金箱を寺務所前に設置しております。ぜひご協力下さいませ。

長泉寺ボランティア基金會では、9月初旬に九州地方を襲った台風十号による被災地への復興支援募金を開始しております。引き続き、どうぞご協力のほどよろしくお願いいたします。

◇長泉寺ボランティア基金會◇
ゆうちょ銀行 総合口座

1546030539111

郵便局以外の金融機関から振込む場合

【店名】五四八 【店番】548

【預金種目】普通預金

【口座番号】3053911

哀悼 安宅敬祐さん

あたかけいすけ

法号 慈法院敬洲晴徳居士



岡山市長を二期八年にわたって勤められ、また大学教授として人材育成に取り組まれるなど、故郷岡山に多大なるご功績を残された安宅敬祐さんが今夏、享年七十九歳で亡くなられた。

当山檀徒でもある安宅さんは、当山会計監査役としても約十年にわたってご奉仕下さり、東京大学法学部、米国ハーバード大学ロースクールで学ばれた税法を基に、当山の法人会計を基礎から支えて下さった。ひじょうに心強く、多くのご教示もいただき、有り難かった。

多くの思い出の中で特に思い

起こされるのは、本堂の改修事業を検討していた頃、正月恒例の総代会新年互礼会の席で、「住職、本堂のハード面も大事ですが、併せてソフト面はもっと大事ですよ。」とおっしゃられたことだ。実は安宅さんのこの一言が、現在の寺子屋文化講座の開設につながっている。

同講座は、岡山の文化や歴史を学ぶことで、そこに住む私たちの何気ない日常に深みと豊かさをもたらすことを志向しているのであるが、それも岡山を心から愛されていた安宅さんの影響が少なくない。岡山の歴史だけでなく、その潜在能力や未来について、誰よりも詳細に、そして楽しそうに語られていた姿が懐かしい。

その法号には、岡山を象徴するにこれ以上ない「晴」という一字を入れさせていただき、遺徳を讃え、菩提を至心に祈念いたす次第である。

龍門 合掌

日本語と真言宗

名譽住職 光研

「ホトケ」のおしえ

日本人は、「仏」を「ほとけ」とよみます。それは「解（ほどけ）る」からきているそうです。解明、解放、解脱（げだつ）などの意味となります。

古来、日本には文字がありませんでした。中国の漢字でよまかきましたから、最古の歌集『万葉集』では、和語（やまことば）を漢字で誌しています。そして、そのあまりの至難さから、万葉がなが作られました。そのころ奈良時代、仏教が伝わって梵語がもたらされました。インドの梵文法により、あいうえお「五十音図」が完成します。

これは、漢字の偏やつくりで片カナ、くづしで平かながつくられ、見事に整理整頓がなされたわけですが、梵文に通じた仏教僧によるものでしょう。インド密教の理解者空海もその中心

人物であったはずですが。

平安時代になって日本語「かなもじ」が完成。おもに和歌、日記の文字が発展します。「かな」は表音文字ですから、漢語の表意文字とはちがいます。音がまず表され、こまやかに記される特有な文章体系を生む。これは仏教用語——梵語の影響に違いないと思います。

以上のように、日本語（大和ことば）は梵文によって確立したのです。仏教が日本人から離れられないのは言葉、その魂——言霊（ことだま）の形成にかかわっているからでしょう。

たとえば明治維新。神仏分離、排仏が行われましたが、仏教精神は日本人の心からは離れませんでした。仏教が日本語の「かな文字」に深く関わり、神道の言葉（宣命、和歌など）の根幹をなしていたのですから、それは無理というものでしょう。

続

戒名ってなんだろう？

何事にも多様性が求められる時代。多様な考え、多様な選択があることは大変望ましいことなのですが、「戒名は要らない」という方も増えているようです……。ところで、戒名とは一体何でしょうか？

なぜ戒名が要るの？

真言宗では、在家信者が正式に仏弟子となる際には、必ず菩薩の戒を授かります。授戒の際、戒師である菩提寺の住職より仏弟子としての名前を授かるのですが、それが即ち戒名です。

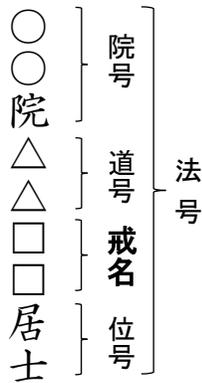
本来は自分の意志で授戒し、戒名を授かり、仏道へ入ることが望ましいのですが、現代では葬儀の際に授戒することが多く、菩提寺の住職は葬儀の中で、亡くなった檀徒を授戒によって仏道へ引入し、仏弟子として戒名を授与します。

故人は仏弟子であるが故に成

仏が果たされ、成仏を果たそうとする仏弟子であるが故に、その遺族もまた成仏を祈ることが出来ます。つまり、当宗において戒名は、成仏を果たす上で必要不可欠なものなのです。

戒名（法号）の構成

一般に戒名は、六字や九字のものをイメージされるかと思いますが、正しくはその内の二字のみが戒名にあたります。そこに院号、道号、位号などが加えられ、左記のように構成されたものを「法号」と呼びます。



このうち「院号」というのは、菩提寺に対して大きな功績のある檀徒が授かるもので、敬称です。御堂を建てるなどの特別な功績のある方には「院殿号」という特例も稀にあります。

「道号」は人柄やその徳を表すもので、通常は二字があてられます（用いないことや四字、六字などの場合もあります）。

「位号」はその人の信心を表すもので、通常は「戒を保つ在家信者」という意味の「信士（男）・信女（女）」、特に信心の深い方には「居士・大姉」が授けられます。その他にも「禪定門・禪定尼」、子どもには「童子・童女」、さらには徳を称える字を別に加えることもあります。

また、法号の中に俗名やその人の人生を連想させる字を用いて、その人らしさを表現することもあります。ただし法号は、戒師が受者に対して、その法号のような仏道を歩むことを願って授けるものであって、人柄を表すだけのものではありません。したがって、たとえ自分の戒名であろうとも、仏道に入っていない段階の者が付けることもできません。希望する字がある方は、住職に相談をしましょう。

戒名は買うものではありません
上記した通り、院号や位号はその檀徒の信心や功績を称えて、菩提寺が授けるものですので、具体的には総代や世話人など、お寺へご奉仕下さる方がその対象となるのが基本です。

他方で現代では、仕事や家庭の事情等で菩提寺の世話が出来ない方も少なくありません。したがって、奉仕という形ではなく、経済的に菩提寺を護持下さる方に、その謝意として院号、位号を授けることが増え、今ではそれが一般化しています。

誤解のないように記述しますが、院号や位号にこだわらなければ戒名（法号）に費用はかかりません。仏弟子と成ること自体にお金は要らないのです。

ただ、お寺は檀徒皆様のお力添えによって護持されていることに変わりはありません。どうかその旨お汲み取りいただきながら、心地良い範囲で支えていただけたらと願っております。

南方には何が埋まっている？～発掘調査が語る歴史～

11月4日(水) 19:00～20:30 於:長泉寺本堂 参加無料・予約先着 25名限定

長泉寺 寺子屋 文化講座

Vol. 31

くさはらたかのり

講師 草原孝典 先生 岡山市教育員会文化財課長

南方の地下にはとんでもない遺跡が眠っています。
それは弥生時代中期の「南方遺跡」で、今から約 2,200 年以上前に栄えたムラの跡です。
発掘調査によって、東西 1.2 km、南北 1 kmにも及び大きなムラであることがすでにわかっており、住居跡や穴、ムラで使われた土器、石器、木器も多数出土しています。
今回の講座では、このムラの様子と歴史を紹介し、弥生時代のムラの成立と衰退について解説します。

長泉寺
将棋クラブ

毎月一回
客殿で開催中

■41 回目

10月25日(日)

13:30～16:00

■42 回目

11月23日(月祝)

13:30～16:00

いつも集まったメンバーで楽しくやっています
どなたでもお気軽にご参加ください(参加無料)
発熱のある方、体調の悪い方には参加をお見合わせ下さい。来場時はマスク着用をお願いします。



自心を写し 仏法に学ぶ

長泉寺写経会

毎月 8日・21日 午前9時～10時半

真言宗常用經典『般若理趣經』を写経します。
予約不要ですでお気軽にご参加下さい。

参加費 300 円

ごえいか

長泉寺御詠歌会

練習 毎週火曜 10時～12時

御詠歌は、亡き方への供養とともに、
自身の仏道修行になります。
ご一緒にいかがですか？

「平和」をテーマに楽しく歌っています。
どなたでもご参加いただけますので、
ご一緒にいかがですか？

レッスン 毎月第1・2・4月曜日
10時～12時

場所 長泉寺本堂
指導 佐々木英代先生
月謝 2,500 円
問合せ 086-223-7450

メンバー大募集中!

NAGA

長泉寺合唱団 ナーガ

お寺便り『いづみ』のペーパーレス化にご協力下さい

現在、長泉寺便り『いづみ』は、全檀家様に郵送等で配布させていただいておりましたが、可能な御方には、環境保全の観点から、長泉寺より『いづみ』をダイレクトメールでお送りさせていただきたいと考えております。

ご対応いただけます檀徒様には、下記アドレスまでお名前とご住所を記載の上、メールをご送信下さい。お手数をおかけし恐縮ですが、よろしくお願いたします。

送信メールアドレス: idumi@chosenji.net